



星空観望会
 毎週土曜日 午後7時30分～9時
 場所 西合志図書館天文台
 参加費 無料
 ※雨天・曇天の場合中止します。
 天候が優れないときは、来館前に電話でご確認ください。

☆自宅で観る6月の星空☆
 天頂付近に輝くオレンジの星がうしかい座のアルクトールスです。南の空にはおとめ座のスピカが青白く光ります。
 北天を見上げれば北斗七星が見え、おおぐま座が北の空をゆっくり動いています。
 西の空には金星と土星、東には木星が見える。さらに上旬には水星も西の低い空にあります。9時過ぎの東の空には、こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブが作る夏の大三角が昇ってきました。

図書館掲示板

★西合志図書館 (☎242-5555)

♪おはなし会(入場無料)♪
 と き 毎週土・日曜日 午後2時～
 6月2・3・9・10・16・17日
 7月1・7・8・14・15・21・22・29日
 ところ 西合志図書館「おはなしの部屋」
 ※6月のマインドシアターは休館のためお休みします。

♪夏休みスペシャルおはなし会ボランティア募集♪
 8月17日(金)に開催する夏休みスペシャルおはなし会にスタッフとして参加してもらえる小学5・6年生と中学生を6人程度募集しています(6月15日まで)。数回の練習あり。
 申し込み・問い合わせは西合志図書館まで

★合志図書館 (☎248-5754)

♪ふれあい映写会(入場無料)♪
 と き 6月17日(日) 午後1時30分～
 ところ 「多目的研修室」合志図書館よこ
 題 名 『千と千尋の神隠し』
 ♪ふれあいおはなし会(入場無料)♪
 と き 毎週土曜日 午後2時30分～
 6月2・9・16・23日
 7月7・14・21・28日
 ところ 合志図書館「おはなしコーナー」

★西合志図書館天文台 (☎242-5555)

♪七夕特別観望会 (入場無料)♪
 と き 7月7日(土)
 午後7時30分～午後9時
 内 容 七夕ゆかりのおり姫星や彦星を中心に、初夏の星空を観察します。

臨時休館のお知らせ

- 蔵書点検に伴う休館
 6月18日(月)から6月30日(土)の間、蔵書点検のため西合志図書館を休館します。
- 電算保守点検に伴う休館
 6月30日(土)、合志図書館・泉ヶ丘市民センター図書館を休館します。

6・7月の休館日

6月4日(月)・11日(月)、西合志図書館18日(月)～30日(土)、合志図書館18日(月)・25日(月)・30日(土)
 7月2日(月)・9日(月)・17日(火)・23日(月)・30日(月)・31日(火)

移動図書館車
**「ひまわり
 ドンちゃん号」巡回**
 現在、合生・須屋・野々島・上生を巡回しています。年間巡回予定表は西合志図書館・移動図書館車にあります。



西合志図書館 (☎242-5555)
 合志図書館 (☎248-5754)

『もう一日』 ミッチ・アルボム 著

生きる意味をなくし、死に場所を求めて故郷の家に戻ってきた彼を待っていたのは、もう会えないはずの母でした。過去にさかのぼって人生の過ちをやり直せる機会を与えてもらったもう一日。
 人生は複雑で、後悔はいっぱいで、それでも、その時々自分を許せるような、そんな、愛と再生の物語です。



『イタリアで大の字』 小栗佐多里&トニー・ラズロ 著

マンガエッセイ「ダーリンは外国人」の著者が書いた旅行体験記第2弾。前回のハワイに続いて今回はイタリア編です。
 絵画修復や、チーズづくりなどの体験レポート。交通やトイレ事情。はたまた丸坊主(?)事情まで、思わずくすりと笑える内容です。マンガの間に入るトニーさんのコラムも興味深い一冊。



新刊お薦め本

新着本

一般書

- 『宮崎で生まれた改革の波は、そのまんま東へ!』 東国原英夫
- 『ふたりで見た世界の名景ベスト50』 渋川 育由
- 『花をもっときれいにみせるフラワー・ラッピング・レッスン』 長谷 恵
- 『前巷説百物語』 京極 夏彦
- 『毒草師』 高田 崇史
- 『上海クライシス』 春江 一也
- 『ハイドラ』 金原ひとみ
- 『だから、僕は学校へ行く!』 乙武 洋匡
- 『夢-武田双龍』 武田 双龍
- 『裁判官の爆笑お言葉集』 長嶺 超輝
- 『織田信長事典』 岡本 良一
- 『聴こえてますか小さな悲鳴』 吉野 啓一

児童書

- 『月へのぼったケンタロウくん』 柳 美里
- 『ウルフィーからの手紙』 パティ・シャーロック
- 『にんじゃのなぞなぞ1年生』 小野寺 びりり
- 『おかしなくにのうさこちゃん』(絵本) デック・ブルーナ
- 『ちやいますちやいます』(絵本) 内田麟太郎
- 『ももんちゃんあーん』(絵本) とよたかずひこ
- 『しおだまりの一日』 松久保 晃作
- 『子どもがつくるのはらうた 2』 工藤 直子
- 『体育のなぞ』 平川 謙
- 『帰ってきた船乗り人形』 ルーマー・ゴッデン
- 『ハーニャの庭で』 どい かや
- 『もぐもぐごっくん』(紙芝居) 宮崎 二美枝
- 『かあさんだいすき!』(紙芝居) おおともやすお



『しずく』 西加奈子 著

「さくら」「さいりょうゾウ」で話題の著者初の短編集。大きな事件は何も起こりませんが、少し笑えて少し泣ける「女どうし」の物語6篇を収録。「女どうし」とは言うものの、二人の関係は幼馴染だったり、旅行者とうそつき女だったり、

猫どうしだったりときまざま。他の作品同様作者の人柄がうかがえる温かい物語。つまずいても転んでも人生っていいなあと思わせてくれます。読後はだれかに紹介したくなる一冊です。

今旬の本